

園たより 2月号

平成 29 年 2 月 28 日

ひさやま保育園 杜の郷

新しいクラスと先生の紹介

「せんせーあの動く恐竜がこわかったねー」トイレに入ったうめちゃん、ドア越しに興奮さめやらぬおももちで話しかけてきます。

3 歳さんにとって印象に強かったかもしれません。

2 月の鬼の登場につづき怖い経験でしたが 涙目になりながらもこわーい思いをいっぱい楽しんだみたいです。

雷の大音響 光と闇、恐竜の恐ろしげな声とともに効果満点でした。恐竜の大きな骨の骨格に囲まれて 見学の子どもたちはとってもしゃべりませんでした。

「ちよっと手をつなごうか」いつもは強気の女の子たちが 声をかけてきます。強化ガラスの下に広がる海底の様子 そそっと歩くと海の上にいるみたい。ガラス接合部分の縁を歩いている男の子に「真ん中歩いてごらんよ」と誘っても「ここで良いってば」と縁の上の安全地帯を離れません。空中散歩でした。

博物館にも五段の「おひなさま」が飾ってありました。3 歳さんたち「あー保育園の真似してるー」自分の知ってる世界が登場してそれでもほっと一息という感じでした。

生活のやり方をひとつずつ

楽しいお弁当の時間で「先生いっしょに食べよう」のお誘いにメンバーの顔ぶれを見てみます。お弁当の包みがうまく解けない、結べない、シートを元通いたたんでリュックに入れるのが苦手だったり 少し大人の手伝いがほしいと自分で思うとつい大人の側が安心になります。いつか大人の場所をう〜んと離れて仲良しさんでお弁当を広げる日が来ると良いなと思いつつ、みかんの皮をむく等、指先の力がもう少し

ラップをはずす、水筒のふたを回す、みかんの皮をむく等。指先の力がもう少しつくと一人で大丈夫なところや 片手で固定して片手でつまんでと「生活技術」として身につけてほしいところとあります。

おみかんがぐしゃぐしゃになるのをちよっと我慢しながら指先の使い方集中すると上手にむけるようになるでしょう。

みんなが立ち上がった後のホールの床を仔細に点検しましたが、ご飯粒がいくつしか落ちていませんでした。食べるのはとても上手になっていると思います。

おいしいお弁当をありがとうございました。

3月～4月行事予定

- 3月 1日 (水) 福岡県行政監査
- 3月 4日 (土) 新入園児入園説明会と面接
- 3月 7日 (火) 3月生まれお誕生会
- 3月 9日 (木) お別れ会
- 3月 14日 (火) お弁当の日
- 3月 18日 (土) 第12回卒園式 10:00～
- 3月 21日 (火) 新クラスへ引越し
- 3月 22日 (水) ○の会

ひまわり会 **体操服** 3月 8日 (水)、15日 (水)

- 4月 8日 (土) 第13回入園式
- 4月 14日 (金) 4月生まれ誕生会
- 4月 15日 (土) クラス懇談会・保護者会総会
- 4月 18日 (火) お弁当の日
- 4月 22日 (土) 家庭訪問 (こもれび、年長、新入園児)
- 4月 25日 (火) ○の会

ひまわり会 **体操服** 4月 12日 (水) 19日 (水)、26日 (水)

1年生の交通事故

子どもの交通事故でいちばん多いのは小学1年生だそうです。子どもたちの生活を見ていても納得します。親の送迎で守られていた保育園から急に自分ひとりの判断で動き始める1年生の生活です。車の動きを予想して自分で危険と判断する経験は初めてです。慣れない出来事が事故へと結びつくのでしよう。園内ではいちばんのお兄さんたちですが園のフェンスを越えるといろんな場面で「ひよこ」さんです。一緒に動いてみて危険な場面を教えてあげてください。

在園の子どもたちのチャイルドシートも命を守るのに必須です。子どもの泣き声やぐずりに負けて後悔するより子どもを守り手として毅然と頑張ってください。

助手席は子どもにとってエアバックの衝撃でいちばんリスクが高いところ。安全に車社会で過ごす知恵を育ててやりましょう。